

オンラインでセミナー！

自粛は解除となりましたが、再確認できたオンラインの便利さも捨てがたいですよね。日本全国、世界中のどこからでもアクセスできるオンライン。そのオンラインでじっくり対話をして、自分軸をみつけるセミナーを開催しました。

☆テーマは

「こんなときだからこそ！自分軸を育てておこう～自分らしく今日を生きるために～」としました。(株)NCRD の代表取締役とご一緒に企画しました。

COVID-19 による自粛で人と対話をする機会が減り、先行きが不安になったり、自分を見失ってしまったりする人が増えました。自分が今まで大切にしてきたものを疑ってしまう大きなパラダイムシフトが起こりました。これからの社会を生きていくのには、自分を見つめて自分が大切にしていることを大切にしていけるのいいのでは？となり、この体験を共有したいと、セミナーをしてみることにしました。

☆やってみると

3 回シリーズで行いました。傾聴、リフレーミング、自分プレゼンをすることで自分の大切にしているものを改めて認識するというプログラムです。

参加してくださった方々が本当に素晴らしい方々でした。リフレーミングも深く、心の底まで沁みってくるような言葉がたくさん出ました。自分プレゼンへのフィードバックもまた、素敵なものでした。

企画している側なのに心が満たされていき、自分軸だけでなく、自分の存在する価値（存在していていいんだ）を共有して終わることができました。

そして、参加してくださった皆さんからも大好評でした。通じるものがあつたのですね。

☆その後

参加者の方から、これを男性やフリーランスでお仕事をしている人向けにぜひ、開催してほしいとリクエストをいただきました。7月25日（土）10：00～12：00 3 週続けて土曜のこの時間に開催します。

詳しくは、こちらをご覧くださいませ。

<https://jibunjiku2.peatix.com/view>

*オンラインで、会社として企画する初めてのセミナーでした。始めるまでドキドキしていましたが、始まってしまえば、オンラインでも対面でも同じ！むしろ、しっかりと顔を見ながら対話できるので、案外、いいなと思いました。今度、このメンバーで「大人の遠足」に行く企画が持ち上がっています。つながっていく楽しみもできました。



ET-MENT
こんなときだからこそ！
理念を育てよう！
～レジリエントな経営のために～

この講座は、個人ワークやグループワークを通して、自分の理念・軸に気づいていく講座です。コロナで歩行まが不安になったり、自分軸に自信が持てない、何かをやるべきかわからない、そんなお悩みの中で、自分軸に向けて、かまふ歩を踏み出す自信が向かできないかな。という気持ちから生まれました。

*自分軸とは、地球にとっての地軸のようなもので、自分が大事にしている価値や信念のことです。自分の軸が中心にあれば他者や社会に振り回されずに、自分らしく生きることが出来ます。

ファシリテーターとコーチの2人でお手伝いします。

<p>スケジュール</p> <p>1日目 7月25日（土） 10：00～12：00 よく聴き合う～今、感じていること</p> <p>2日目 8月1日（土） 10：00～12：00 認め合う～自分で気づいていない魅力</p> <p>3日目 8月8日（土） 10：00～12：00 魅せ合う～今更の収穫（自分軸）</p>	<p>定員 12名</p> <p>受講料 15,000円→10,000円(いまだけ価格)</p> <p>この価格は3回通してのもので、やむを得ず欠席の場合は、レクチャーの動画を視聴しします。</p> <p>お申込みは → https://peatix.com/event/1487503</p>
---	--

オンラインにて行います。Zoomアプリ（無料）をダウンロードし、Wi-Fi環境のあるところからご受講ください。

<p>Facilitator 林 加代子 (株) ソーシャル・アクティ 代表取締役</p> <p>プロフィール トヨタ自動車退職後、社会人になってから大卒院に入学。そこで、アメリカンジョブに出会い、経営、大学卒業後就職も始める。著書に「多様な市長とつくる言葉」など 大学で授業の際、学生の自己肯定感を高めるには何を考えるようになり、当分の講座を開催しました。</p>	<p>Coach 鈴木 佳代子 (株) NCRD 代表取締役</p> <p>プロフィール 自分軸を取り戻すきっかけとなったコーチングのセッションがあった。これからは人と組織の活性化のために伝えることが喜びです。 そんな自分とまた今更のコロナで、ぽつぽつと軸が揺らぎそうでした。そこから抜け出すきっかけとなったのは、人となりをオンラインに体験したことでした。</p>
---	--

ソーシャル・アクティ 